

サロン 登美ヶ丘茶論(20)

2021年8月



000000-7517854

反日軍国主義の言葉やね

「安全で安心」言ってる目が虚ろ

◆ 驚きの国会議員、驚きの政党、驚きのアンケート回答

日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会）が、2020年12月、各党の国会議員にアンケートを行いその結果を発表しています。アンケートの内容は次の7項目です。

- 1、核兵器禁止条約が国連採択されたことを知っているか？
- 2、核兵器保有国と同盟国はこの条約に反対していることを知っているか？
- 3、日本政府は条約に参加しない態度を取っていることを知っているか？
- 4、この日本政府の態度をどう思うか？
- 5、条約を読んだことがあるか？
- 6、広島長崎の爆心地、資料館を訪ねたことがあるか？
- 7、被爆者の証言を聞いたことがあるか？

回答者数は次の通り

自民党2名(396名中)、公明15名(57名)、立憲44名(156名)、
維新6名(27名)、共産25名(25名)、国民7名(25名)、
社民2名(2名)、令和2名(2名)、N国1名(2名)、
沖縄2名(2名)、他3名(9名)

驚きの回答

質問3、日本政府は条約に参加しない態度・・・

知らない・・・自民2、国民7

質問6、広島長崎、爆心地資料館訪ねた・・・

ことがない・・・公明6、立憲9、維新1、国民2、令和1、沖縄1

*みなさんはこの回答にどう思われますか？私は自民党や国民党の議員は、自分のことで精いっぱい日本政府の政策や行動など考えていない、公明党はもはや「平和の党」をかなぐり捨て、被爆者を見限った。立憲の議員の中にもどうやら核兵器必要論、憲法九条の変更が必要と考えている議員がいるようなそんな気がしてなりません。（秋山）



「8月は平和の月」と言われてきたが、

8月6日・・・ハムの日か？、8月7日・・・鼻の日だ。

8月9日・・・友好の日、ハグの日、8月11日は山の日だ。

8月15日・・・もちろんお盆だよ。お墓参りだよ。と若者が答える。

今一度「平和の月」を考えたい。憲法九条の重さを訴えたい。

8月6日は広島原爆、9日は長崎原爆、

そして15日は敗戦記念日、太平洋戦争終焉の日、

近鉄学園前の駅前に陸海空自衛官募集の広告があり、「国家を守る公務員です」と大書してあります。その下に小文字で良いから

「76年前その公務員はそのほとんどが戦争による飢えと病気で亡くなりました」と書きたいですね、私は・・・（秋山）

嘘をつき美しい国と言った人

酒飲むなしやべるな寄るな五輪やれ

「毎日」のコラム「近事片々」から

・豪雨と「コロナ禍が挟み撃ちする列島。早めの避難と、避難所の感染対策に万全を。」

・東京の感染拡大で政府分科会は「人出5割削減」、都は「買い物3日に1回」を要請。この際2点聞きたい。

・東京都はなぜ、宿泊療養をもっと活用して、家庭内感染と患者の孤立を食い止めようと思わないのか。

・感染が拡大した先月27日、都の局長はなぜ「いたずらに不安あおらないで」とあえて呼びかけたのか。

・手詰まり感、増すばかり。医療崩壊どう食い止めるのか。国民の不安募る中、記者会見すら開かぬ首相。

・都合が悪いと沈黙か。五輪・パラ推進本部長、公用車で無料ゴルフ講習と報道後、理由も言わず辞職。

・終戦の日の全国戦没者追悼式。「コロナの感染拡大に揺さぶられ、過去最小規模に。不戦の決意は揺るがすまい。」

・空港に殺到する市民。いち早く国外脱出の大統領。米国のおごりが生んだ敗北。「カブール陥落」に言葉を失う。

・テロの温床にならぬか。女性の人権は守られるか。タリバン支配復活に尽きぬ不安。

・パラリンピックも原則無観客に。選手には高リスクの人も。感染予防が最優先だ。（ユウさんスクラップより）





歴史にはカミカゼ五輪と残るかも

観客がオリンピックとなりました

人心を掴めず人事掌握し

ゴリ押しは「五輪押し」と書くこれからは

質問を聞かずに食べる山羊総理

重い腰軽い責任ない記録

◆「科学者は戦争で何をしたか？」(益川敏英著)

2008年ノーベル物理学賞受賞の「益川敏英さん」が、去る7月23日81歳で亡くなりました。1940年生まれの81歳です。益川さんは「九条科学者の会」の呼びかけ人、世話人として全国各地の九条の会で講演され、平和の大切さ、憲法九条の大切さを力説されております。心よりご冥福をお祈りします。(1940年生まれ万歳!秋山)

(「毎日」7/31 コラムはこの益川著の一部-「科学の発見がどのように軍事に利用されていくか、科学者がどう戦争に動員されていったか。科学者は自分の研究に没頭していることが楽しい人種。でも、それだけでは為政者に利用されてしまう、と繰り返し警鐘を鳴らしている」-を紹介している。益川さんは、恩師で理論物理学の泰斗坂田晶一博士の「科学者として学問を愛する前に、まず人間として人類を愛さなければならない」の書を研究室の壁に掲げていたという。戦前の満州関東軍 731 細菌戦部隊で、3千人以上の中国、朝鮮、ソ連、欧米人等の捕虜を細菌実験や生体解剖の実験材料として殺し、「悪魔と化した」2千人を超える科学者集団の所業を記録した森村誠一のドキュメント「悪魔の飽食」を再読し始めた。[編集者 石田])



◆ 世論調査で71%の人々が「核禁条約に日本は参加すべきだ」と回答

これは本年6-7月に全国18歳以上の男女を対象に実施された日本世論調査会の調査結果です。核兵器禁止条約は2017年7月に国連会議で採択され、昨年10月には批准国が50カ国に達しました。同条約の規定により90日後の本年1月22日に発効し、現在では批准国は55カ国です。

松井広島市長は8月6日、田上長崎市長は同9日それぞれの平和宣言で、「一日も早く」、「一刻も早く」、核兵器禁止条約に署名、批准するよう日本政府に求めました。また、「核により相手を威嚇し、自分を守る発想」(核抑止論)から抜け出し(広島市長)、アメリカの「核の傘」ではなく「非核の傘」となる北東アジア非核地帯構想を検討すべきだ(長崎市長)と訴えました。

一方、日本政府は「核抑止力の正当性が損なわれる」との理由で同条約参加を拒み続けています。菅首相は9日長崎での記者会見で、「核禁条約に署名する考えはない」と明言しました。おまけに、6日の広島での首相あいさつでは、「核兵器のない世界の実現に向けた努力を積み重ねて行くことが重要」などの部分を読み飛ばすという有り様でした。もし故意でなければ、心ここに非ずということでしょう。核抑止論とは「目には目を歯には歯を」、いざとなれば核には核で報復する、という論理です。核抑止論、「核の傘」論は、「…国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。…国の交戦権は、これを認めない」という日本国憲法九条の精神を完全に忘れた妄言ではありませんか! (石田)



「一言の一言」

世話人のFさんから手紙をいただきました :

「川崎からきた孫が今月1週間滞在するので(広島へでも連れて行ってやろう)と考えたが、コロナ渦の為原爆資料館も閉館しており、あきらめて手元の被爆体験記「ぼくの戦争」を二人に読んでやりました。

すると二人は喜んで聞き每晚読むことになり感想文を書きましたのでお送りします。

『この本を読んで戦争の恐ろしさが、怖さが感じられました。詳しく戦争で起こったことが書いてあり、私も痛くなったり、悲しくなったりしました』(あやこより)

『私はこの本を読んで原爆の恐ろしさが分かりました。そしてこの本は楽しさや悲しみやいろいろな表現しているのでもいい本だと思いました』(しおりより)』

著者の私としてはとてもうれしい感想文です。また、この本アマゾンで中古170円で売られているよ、と教えていただきました。ちょっと悔しいが(定価千円)それでも嬉しいです。(秋山)

「茶論」への御投稿をお待ちしています。どんな話題でも結構です。気軽に御投稿ください。掲載時、投稿者は匿名扱いとします。原稿は以下の世話人ポストへ放り込んでください:石田(松陽台 2-16-4 ☎46-0352)、赤沢(鳥見 2-5-1)、秋山(東登美 4-22-19)、藤田(西登美 4-17-4)、堀江(西登美 1-20-7)、宮田(鶴舞西 2-10-C505)、初谷(中登美 4-1 ローレル I-7-204)、森本(西登美 1-22-21)

登美ヶ丘九条の会

